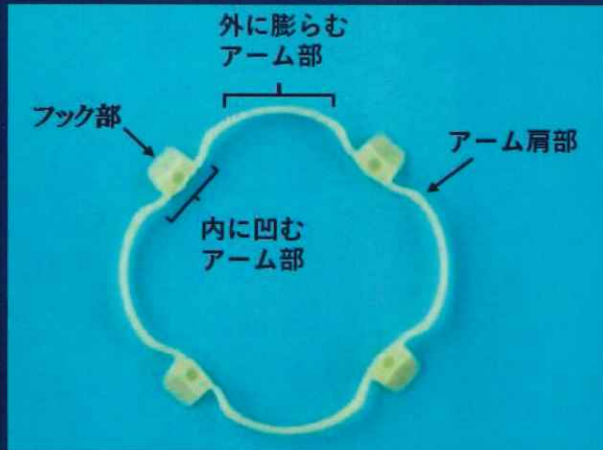


瞳孔拡張の新しい方法 クローバーリング



特徴1

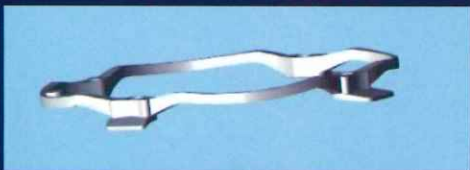
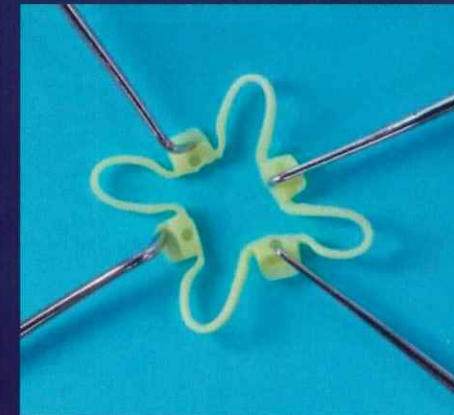
四つ葉のクローバー形状
アーム部に外に膨らむ部と内に凹む部が交互にあり、アーム部が変形してフック部が内側に容易に動く。

特徴2

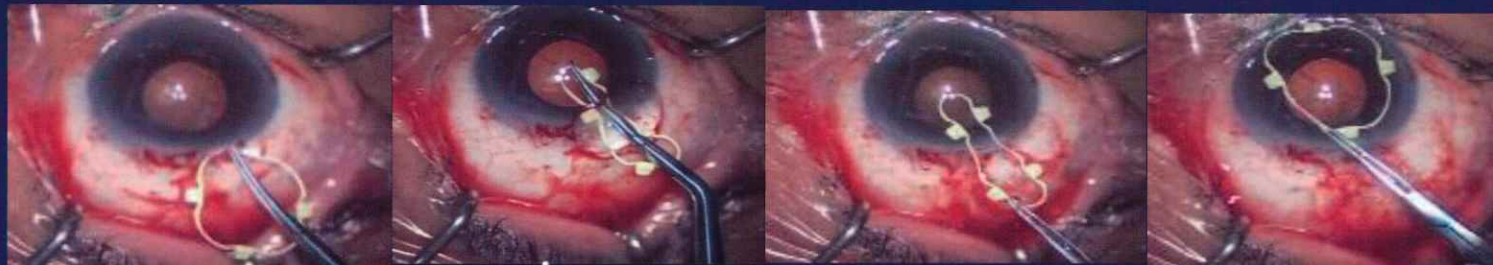
アーム部が虹彩上でフック部を瞳孔に設置
外に膨らむアーム部が虹彩の上で、フック部を内側に移動させて瞳孔縁を引っかけるため、瞳孔を大きく変形させず容易に設置できる。

特徴3

セッシで挿入・回収を行う
インサーターを使わず、前囊セッシで容易に挿入、回収を行える。



前房内への挿入



前囊セッシを寝かせて、先行するアーム肩部を掴み、創から前房内に挿入。フック部が2~3つ入ったところでセッシを抜く。

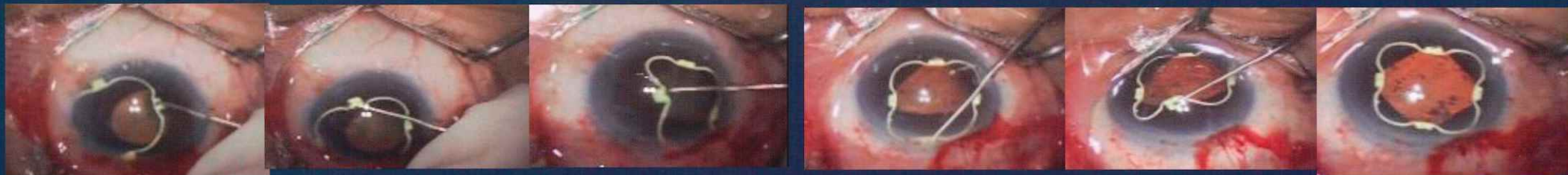
セッシで眼外のアームのフック部付近を掴み、残った1~2つのフック部を前房内に押し込む。

<挿入・回収のコツ> マイクロ前囊セッシの方が通常の前囊セッシより創が開かず有利。

挿入時も回収時も創の近くにビスコートを入れておくと粘弾剤が漏れ難く有利。

<注意> 通常の前囊セッシを使う時は開閉のバネが弱っているものを使用しないこと(セッシを抜く時セッシが創間で開かずリングを離せない)。

瞳孔への設置



シンスキーフックをサイドポートから前房内に挿入し、フック部の穴を捉え(フック部外壁又はアームとの付け根を捉えても良い)、フック部を内方に動かして瞳孔を引っかけてゆく(この時、フック部を動かして次に捉えるフック部を中央寄りに移動しておく操作がスムーズ)。

<注意> ごくたまに十分に瞳孔が拡張しない時があり、2本のシンスキーフックでフック部を対角線上に動かして拡張するか、2~4ヵ所の瞳孔縁に減張切開を入れて拡大する。

リングの回収



シンスキーフックで手前の2つフック部を瞳孔から外す(この時、手前のアーム部を創から離し、虹彩から浮かせておくと次のセッションで掴む操作がスムーズ)。

セッションを寝かせて手前のアーム肩部付近を掴み、リングを眼外に引き抜く。

<注意> アーム中央を掴むと2つのフック部が同時に創に来て抵抗がある(この時は、一旦リングを前房に戻し、アーム肩部を掴み直す)。

◇ 価格

品番	品名	1箱の入り数	最小販売単位	希望小売価格
CR1	クローバーリング (セッション挿入・回収タイプ)	4個	1箱	48,000円/箱(1個12,000円)

◇ 問い合わせ先

株式会社イナミ 本社 TEL: 03-3814-1731 FAX: 03-3814-3334 MAIL: corpinfo@inami.co.jp
株式会社MIRAI EYE 営業販売部 TEL: 070-4381-6792 MAIL: junsuke.7070@hotmail.com



YouTube 動画公開中
「MIRAI EYE」検索